

防災・節電対策で 自治会にセミナー

エンジンなど

LPガス販売のエネジン（浜松市中区）と浜松いわた信用金庫は、地域の自治会向けの防災・節電対策セミナーを西区の大平台自治



エンジンの担当者から
発電機の扱い方を教わる
参加者＝浜松市西区で

会館で開き、約四十人が参加した。

エンジンの担当者が講師を務めた。太陽光発電と蓄電システムを導入することで、停電時にも電気の供給が確保できることなどを紹介。電気代の高騰に対して「自家消費を目的とした太陽光の導入メリットが大きい」と説いた。屋外では小型発電機の扱い方を指導した。

セミナーは、地域貢献活動を通じて企業価値を高めながら、本業の収益につなげるエンジンの「戦略的CSR」の一環で実施した。

（木造康博）

2022年（令和4年）6月8日（水）中日新聞